

登山ガイドのホテルスタッフと行く

「世界遺産「笙の窟」と和佐又山・巨樹ルート散策ツアー」 に参加するプラン

<1泊2日>

※本プランは、最小催行人数4名（各回定員6名）として実施させていただきます。4名に満たない場合は中止となります。

【開催日】

- ① 11月 4日（木）泊 【催行日】 5日（金）
- ② 11月 7日（日）泊 【催行日】 8日（月）

【世界遺産 紀伊山地の霊場と参詣道「大峯奥駈道」

の構成遺産『笙の窟』】

笙の窟（しょうのいわや）は大峯修験道の霊地75靡（なびき）のうち、熊野本宮大社から数えて62番目の靡です。役行者を始め、名だたる行者が修行した霊地として特に有名です。許可された特別な者だけが山に籠り、「千日籠」と云われる厳しい修行は平安時代から行われていました。修験者・道賢（日蔵）は金峰山修験僧で941年「笙ノ窟」で修行中に息絶え、入滅後、道真の霊と出会い、その後生還し、「北野天満宮」として「菅原道真」が祀られる契機となりました。



笙の窟

国宝 北野天満宮 天神縁起絵巻「笙の窟」



【和佐又の巨樹ルート】

和佐又山周辺の巨樹ふれあいルートは、大普賢岳への通常ルートから約 30 分程遠巻きのルートになるものの、天然林を歩くルートで、その道中にはカツラ、ブナ、ミズナラ、ヒメシヤラ等の巨樹が見られ、その生命力に圧倒されます。

今回は、巨樹ルートを経由して通常の尾根ルートから「笙の窟」へ、そして、岩本新道を下り和佐又山山頂を経て下山するコースです。



カツラ



ミズナラ



ブナ

ヒメシャラ



「世界遺産「笹の窟」と和佐又山・巨樹ルート散策ツアー」

日時：各宿泊日 フォレストかみきた集合（泊） チェックイン 15時～

翌日 7:00 朝食

8:00 ホテル発

8:50 和佐又駐車場 着

＜コース＞駐車場～ヒュッテ跡地～歌碑分岐～巨樹ルート分岐～巨樹ルート・大普賢ルート分岐～笹の窟（昼食）～岩本新道～和佐又コル～和佐又山頂～駐車場
※天候の状況により、コース変更又は中止となる場合があります。

14:00 和佐又駐車場 発

14:40 ホテル着 解散～ご入浴

プラン参加料：1名1室 1泊2食 30,000円（税込み）／1人

2名1室 1泊2食 25,000円（税込み）／1人

（夕食時のワンドリンク、2日目の昼弁当、お茶、ガイド料、下山後の入浴料、保険料含む。）

※登山難易度：初級～

（高低差：約300m／歩行距離：約6km／歩行時間：4h程度）

中・上級者向け

紀伊山地の霊場と参詣道
世界遺産「大峯奥駈道」

平成16年7月、世界遺産に登録された紀伊山地の霊場と参詣道「大峯奥駈道」は、吉野と熊野を結ぶ修験道の修行の道として役行者の開山以来、1,300年の伝統をもち、今なお修験者に活用されています。その中でも上北山村地内約20kmの間の奥駈道は標高1,500m～2,000m級の高地となり、大峯山脈の中でも最も険しい参詣道ですが、その古道はブナ、トウヒ林等の原生林をはじめ、シロヤシオ、シャクナゲ等花木咲く豊かな自然道が昔と変わらずに保たれています。また、峯中最も険しい修行が行われた雪中参籠の行場「笙ノ窟」へは、和佐又山より登山道が整備され、比較的安全に訪れる事ができるようになりました。



■和佐又山周遊コース(周回コース・沢道コース・巨樹ルート等)初級～中級

和佐又山は吉野熊野国立公園の大普賢岳から東西に派生した支陵に位置し、標高1344mの山頂からは大台ヶ原、八経ヶ岳、行者還岳などの世界遺産「大峯奥駈道」の峰々が一望できます。また、世界遺産の一部であり、京都・北野天満宮の創建にまつわる話のあるパワースポットの行場「笙ノ窟(しょうのいわや)」が後線にあります。この2つを目的地にパリエーションに富んだコースがあります。



上北山村 HP より引用